

# 後援会会報

Fukui University of Technology 2010 福井工業大学

平成22年9月15日発行

福井工業大学  
後援会

# 41

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号  
電話(0776)29-7864  
FAX(0776)29-7891  
E-mail syomu-u@fukui-ut.ac.jp

2 平成22年度 定期総会 決議事項

8 平成22年度 地区懇談会を終えて

10 【特集】**保護者の為の就職活動セミナー**

14 **産業ビジネス学科 誕生**

16 **施設紹介**

CALL教室

学校法人金井学園 歴代学校記念碑建立

福井工業大学カールマイヤーグラウンド 竣工式

17 **福井工業大学 奨学金制度**

18 **2011年度 福井工業大学入試要項**

**【保護者キャンパス見学会及び懇談会のご案内】**

**参加お申込は10月1日です。【9ページ】**



# ご挨拶

福井工業大学後援会

会長 高村 文能

酷暑の夏も、こよみが進むにつれ秋の気配が深まって参りましたが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

冒頭にあたり、先般開催されました平成二十二年度福井工業大学後援会定期総会の役員改選の結果、はからずも会長職をお引き受けすることになりました事を、ご報告申し上げます。もとより長男・次男共にお世話になって私にとって、委ねられた事には異存なくお引き受けする気持ちに変わりはないものの、実力・能力が伴っておりません。どうか皆様方のお力添えを頂きます様、心からお願いするところでございます。

本年度も後援会ではクラブ活動や就職活動に対し、側面的ではありますが、大学と後援会員との大切な意思疎通の場である地区懇談会の開催も五月二十九日の福井会場にはじまり、六月二十七日まで全国十七会場で開催させて頂きました。大学からは、多

くの先生方や職員の皆様にお忙しい中を各地へお運び頂いた上に、懇切丁寧なご相談・ご懇談に応じて頂きました事は、感謝にたえません。また、各地区の理事の皆様にも多大なご協力を頂きました。関係各位の絶大なご理解とご協力によって滞り無く全ての地区懇談会を終える事が出来ました事を感謝し、心から御礼申し上げます。

さて、この地区懇談会については、従前より当後援会事業の柱と捉え、内容の充実を目指して参りました。大学の積極的なご協力の御かげを持ちまして、会員の皆様にも納得して頂ける内容に近付いているものと自負しているところであります。しかし、決められた日時での開催と言う事もあり、ご都合が合わない等の事情によりご参加頂けない会員方も多数おられるのではないのでしょうか。つきましては、本会報にも掲載させて頂いています「保護者キャンパス見学会及び懇談会」の機会を是非ともご

活用頂きたいと存じます。この企画は大学祭の日程に合わせた開催となっておりますので、実際の大学生生活の一部や研究・修学の環境をご覧頂く事が出来ます。更に、個別の面談にも応じて頂きますので、要項にそってお申込み頂きます様お願い致します。

ところで、私どもを取り巻く状況は、政局をはじめ民間企業の業績にも不安を拭い切れない状態です。しかし、この現状を踏まえ、福井工業大学では更に充実した内容の修学と、各側面からの強力な就職支援策を企画・展開し、大学の総力を結集して学生各位の進路サポートに全力で取り組んで頂いています事を保護者の一人として心から感謝申し上げます。最後にになりましたが、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

会員各位

## 定期総会報告について

五月二十九日午後一時から福井キャンパスに多数の会員の方がご出席くださり、平成二十二年度後援会定期総会が開催されました。その結果を次のとおりご報告致します。

### 記

- 一、平成二十一年度事業経過報告の件  
事務局より報告  
別記第1のとおり承認
- 二、平成二十一年度決算承認の件  
事務局より決算報告  
監事より監査報告  
別記第2のとおり承認
- 三、平成二十二年度事業計画及び予算の件  
事務局より説明  
別記第3及び第4のとおり承認
- 四、平成二十二年度役員改選の件  
規約第六条により役員選出  
別記第5のとおり承認

以上

月	主要行事	大学関連行事	主なクラブ活動
4	後援会会報第38号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 学内企業合同説明会 (4/23・24)	
5	後援会役員会 (5/30) 後援会定期総会 (5/30) 福井地区懇談会 (5/30)	五月祭 (5/17・24) 自己発見レポート活用 ガイダンス	
6	地区懇談会 (17会場 (6/7～6/28)) 新潟・岐阜・和歌山・山形・滋賀・ 香川・静岡・三重・石川・富山・ 長野・愛知・京都・兵庫・大阪・ 福知山		第58回全日本学生柔道優勝大会 第28回東日本大学バレーボール選手権大会 2009年日本学生陸上競技個人選手権大会
7		人間力要請講座 就職ガイダンス① キャリア形成支援講座 職業興味検査	第57回全日本学生剣道選手権大会
8		業界研究セミナー インターンシップ企業研修	第45回全日本学生カヌー選手権大会 第57回全日本学生弓道選手権大会 第40回全日本学生弓道遠の選手権大会
9	後援会会報第39号発行		第85回日本学生選手権水泳競技大会 第78回日本学生陸上競技対校選手権大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 後援会役員会 (10/10)	大学祭 (10/10～12) 就職ガイダンス② 企業人材養成講座 産業職業研究セミナー 就職試験対策講座	第57回全日本学生剣道優勝大会 第48回全日本50km競歩高畠大会 第25回日本ジュニア陸上競技選手権大会
11		就職ガイダンス③ 就職試験対策講座	全日本学生馬術競技大会 第53回全日本大学空手道選手権大会 第11回全日本学生柔道体重別団体優勝大会 第5回愛知・東海・北陸大学野球代表決定戦
12		就職ガイダンス④	全日本学生馬術選手権大会 第37回全日本空手道選手権大会
1		就職ガイダンス⑤	第93回日本陸上競技選手権大会男子・女子20km競歩大会
2		学内企業合同説明会	
3		学位記授与式 (3/15)	

## [収入の部]

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 費	13,500,000	12,937,500	△ 562,500	
会 費	13,500,000	12,937,500	△ 562,500	@7,500×1,725名
雑 収 入	30,000	90,846	60,846	御酒料・預金利息他
雑 収 入	30,000	90,846	60,846	
60周年記念積立金取崩額	30,000,000	30,000,000	0	
繰 越 金	8,251,202	8,251,202	0	
前年度繰越金	8,251,202	8,251,202	0	
収 入 合 計	24,781,202	24,279,548	△ 501,654	

## [支出の部]

項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 議 費	600,000	573,695	△ 26,305	
会 議 費	600,000	573,695	△ 26,305	定期総会諸経費等
需 要 費	340,000	240,097	△ 99,903	
消 耗 品 費	40,000	21,795	△ 18,205	事務用消耗品
通 信 費	100,000	87,745	△ 12,255	定期総会、役員会等案内発送
印 刷 費	200,000	130,557	△ 69,443	同上案内、資料等印刷代
事 業 費	14,900,000	11,001,687	△ 3,898,313	
厚 生 補 導 費	400,000	220,000	△ 180,000	国際学会費別代、新入生ガイダンスパーティ飲食費
ク ラ ブ 活 動 費	7,000,000	3,840,580	△ 3,159,420	クラブ活動補助等
地 区 活 動 費	2,500,000	2,329,097	△ 170,903	地区懇談会諸経費等
創 立 記 念 積 立 金	300,000	300,000	0	創立60周年記念用積立金
会 報 発 行 費	1,700,000	1,312,010	△ 387,990	年2回発行諸経費
創 立 60 周 年 事 業	3,000,000	3,000,000	0	学園へ寄附
慶 弔 費	200,000	30,000	△ 170,000	
慶 弔 費	200,000	30,000	△ 170,000	
旅 費	800,000	575,660	△ 224,340	
旅 費	800,000	575,660	△ 224,340	役員会・学位記授与式等旅費
大 学 祭 補 助 費	700,000	0	△ 700,000	
大 学 祭 補 助 費	700,000	0	△ 700,000	
予 備 費	7,241,202	0	△ 7,241,202	
予 備 費	7,241,202	0	△ 7,241,202	
繰 越 金	0	11,858,409	11,858,409	
次 年 度 繰 越 金	0	11,858,409	11,858,409	
支 出 合 計	24,781,202	24,279,548	△ 501,654	

## 《積立金会計》

名 称	前 年 度 残 高	今 年 度 積 立 金	今 年 度 取 り 崩 し 額	今 年 度 末 残 高	備 考
創 立 60 周 年 記 念 積 立 金	2,700,000	300,000	3,000,000	0	

上記の収支決算について監査しました結果、適正であることを確認いたしました。

平成 22 年 5 月 10 日

福井工業大学後援会

監 事

織田秀晃

監 事

大塩京美

# 平成22年度 事業計画

月	主要行事	大学関連行事	主なクラブ活動
4	後援会会報第40号発行	地区就職開拓 厚生補導 就職指導 インターンシップ概論ガイダンス 学内企業合同説明会 (4/22・23)	第49回全日本競歩輪島大会
5	後援会役員会 (5/29) 後援会定期総会 (5/29) 福井地区懇談会 (5/29)	五月祭 (5/15・16) 「自己発見レポート」 活用ガイダンス	
6	地区懇談会 (17会場 (6/6～6/27)) 新潟・岐阜・和歌山・山形・滋賀・香川・ 静岡・三重・石川・富山・長野・愛知・ 京都・兵庫・大阪・福知山・東京	就職ガイダンス① 人間力養成講座	第59回全日本大学野球選手権大会 第59回全日本学生柔道優勝大会 第29回東日本大学バレーボール選手権大会 2010日本学生陸上競技個人選手権大会
7		就職ガイダンス② 職業興味検査	第58回全日本学生剣道選手権大会 第54回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 第53回全国空手道選手権大会 第34回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント
8		業界研究セミナー インターンシップ企業研修	第46回全日本学生カヌー選手権大会 第58回全日本学生弓道選手権大会 第41回全日本学生弓道遠の選手権大会 第32回全日本大学軟式野球選手権大会
9	後援会会報第41号発行		第8回全日本学生フォーミュラ大会 第35回全日本競歩根上大会 天皇杯サッカー選手権 第86回日本学生選手権水泳競技大会 第79回日本学生陸上競技対校選手権大会
10	保護者キャンパス見学会及び懇談会 後援会役員会 (10/9)	大学祭 (10/9～11) 就職ガイダンス③ 企業人材養成講座 産業職業研究セミナー 就職試験対策講座	第58回全日本学生剣道優勝大会 第49回全日本50km競歩高島大会 平成22年度日本カヌーフラットウォーターレーシング 選手権大会 第29回全日本学生柔道体重別選手権大会 第41回明治神宮野球大会東海・北陸・愛知大学連盟代表 決定戦 第26回日本ジュニア陸上競技選手権大会
11		キャリア形成支援講座 就職試験対策講座	全日本学生馬術競技大会 第54回全日本大学空手道選手権大会 第12回全日本学生柔道体重別団体優勝大会
12		地区別就職指導会 就職ガイダンス④	第82回全日本学生馬術選手権大会 第62回秩父宮杯全日本大学バレーボール選手権大会 第59回全日本大学サッカー選手権大会
1		就職ガイダンス⑤	第94回日本陸上競技選手権大会男子・女子20km競歩大会
2		学内企業合同説明会	
3		学位記授与式 (3/15)	

福井工業大学後援会

(単位 円)

## [収入の部]

項 目	前年度予算額	予 算 額	差 異	備 考
会 費	13,500,000	12,750,000	△ 750,000	
会 費	13,500,000	12,750,000	△ 750,000	@7,500×1700名
雑 収 入	30,000	80,000	50,000	
雑 収 入	30,000	80,000	50,000	預金利子、ご酒料等
繰 越 金	8,251,202	11,858,409	3,607,207	
前年度繰越金	8,251,202	11,858,409	3,607,207	
収 入 合 計	21,781,202	24,688,409	2,907,207	

## [支出の部]

(単位 円)

項 目	前年度予算額	予 算 額	差 異	備 考
会 議 費	600,000	600,000	0	
会 議 費	600,000	600,000	0	
需 要 費	340,000	340,000	0	
消 耗 品 費	40,000	40,000	0	
通 信 費	100,000	100,000	0	
印 刷 費	200,000	200,000	0	
事 業 費	11,900,000	11,700,000	△ 200,000	
厚 生 補 導 費	400,000	400,000	0	
ク ラ ブ 活 動 費	7,000,000	6,000,000	△ 1,000,000	
就 職 支 援 費	0	500,000	500,000	
地 区 活 動 費	2,500,000	3,000,000	500,000	
創 立 記 念 積 立 金	300,000	300,000	0	
会 報 発 行 費	1,700,000	1,500,000	△ 200,000	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	
旅 費	800,000	800,000	0	
旅 費	800,000	800,000	0	
大 学 祭 補 助 費	700,000	700,000	0	
大 学 祭 補 助 費	700,000	700,000	0	
予 備 費	7,241,202	10,348,409	3,107,207	
予 備 費	7,241,202	10,348,409	3,107,207	
支 出 合 計	21,781,202	24,688,409	2,907,207	

## 《積立金会計》

(単位 円)

名 称	前年度残高	今年度積立金	今年度取り崩し額	今年度末残高	備 考
創立70周年記念積立金	0	300,000	0	300,000	

## 平成22年度 福井工業大学後援会役員名簿

会 長 高 村 文 能 (福井県)

副 会 長 大 塩 京 美 (福井県)

副 会 長 横 山 文 明 (京都府)

監 事 織 田 秀 憲 (福井県)

監 事 岡 本 孝 乃 助 (奈良県)

理 事 秋 田 正 広 福井県

理 事 谷 口 務 富山県

理 事 小 林 弥主紀 兵庫県

理 事 坂 本 簡 陽 富山県

理 事 小 島 久 雄 滋賀県

理 事 酒 井 明 一 福井県

理 事 野 畑 伸 二 石川県

理 事 川 瀬 安 史 福井県

理 事 森 家 英 幸 福井県

理 事 下 条 秀 義 岐阜県

理 事 竹 林 幸 保 滋賀県

理 事 中 山 善 嗣 和歌山県

理 事 酒 井 保 典 福井県

理 事 村 木 弘 新潟県

理 事 久 川 真 弓 高知県

理 事 山 口 竜 也 福井県

理 事 西 田 晴 彦 大阪府

理 事 大 和 健 長野県

理 事 岡 本 啓 希 富山県

理 事 神 田 辰 巳 静岡県

理 事 黒 島 猛 徳島県

理 事 上野山 広 昭 福井県

理 事 南 雅 志 石川県

理 事 谷 口 長 久 石川県

理 事 畠 中 則 幸 福井県

理 事 石 山 裕 一 福井県

理 事 宮 本 勝 静岡県

理 事 猪 邊 裕 進 京都府

理 事 北 澤 尚 之 長野県

理 事 中 村 正 幸 愛知県

理 事 清 水 周 三 神奈川県

理 事 金 津 裕 之 福井県

理 事 佐 藤 五 夫 静岡県

(順不同、敬称略)

# 平成二十二年 度

# 地区懇談会を終えて



本年度の地区懇談会は、五月二十九日の福井会場を皮切りに、六月中全国十七会場にて実施されました。  
今年度は百七十七名（対象学生の数）と前年を三十九名も上回る保護者の方が

参加され各地区とも盛会裏に終了いたしました。

日曜日にもかかわらずご出席いただいた大学の教員の先生方、後援会理事の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

当日は、ご担当の先生から、教育内容や学生生活についての全般的な説明があった後、保護者の方々と各学科の教員との個別面談が実施され、進学や就職等多岐にわたる問題について有意義な懇談の場がもたれました。

また、一部の会場には就職支援課長に出向いていただき、就職活動でのご指導をいただきました。

この場での要望等に対しましては、「すべてを学生のために」をモットーに、大学全教職員の方が全力で取組んでいただいております。

各地区からの報告書の内容は、次のようにまとめられます。

- \* 学習や就職に対する学生自身の自覚不足を心配されているケースが多く見られました。
- \* 学生と保護者の方との日頃のコミュニケーション不足が原因と思われる事例が多く見られました。
- \* 就職戦線の激化から、就職活動、求人先情報等についての質問が多くありました。

〈地区懇談会出席者数〉

	出席者数	在 student 数	出席率
平成21年度	138人	1,733人	8.0%
平成22年度	177人	1,689人	10.4%







# 保護者キャンパス見学会 及び懇談会開催について

ご子息・ご息女の勉学の場や課外活動の練習施設等を見学しませんか？  
保護者相互・教職員との親睦・交流の場として、懇談会も開催いたします。  
学修状況、就職、学生生活等についてお気軽にご相談下さい。  
多数のご出席をお待ちしております。

拝啓 時下、ますますご清栄にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、本学の教育に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご子息・ご息女の通われる大学についてより良く知っていただくため、「保護者キャンパス見学会及び懇談会」を本年も大学祭期間中に開催することになりました。

私どもは、より充実した教育や研究を推進するため多くの整備された研究設備や実験室を設置し、また、F.U.T.タワーは授業や就職支援・学習支援・学生生活支援等の拠点として稼働しています。ご子息・ご息女がどのようなところでどのようにして学んでいるのかをご覧いただきたく、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日は個別面談等も予定しておりますので、先般6月に開催しました地区懇談会にご都合等により参加できなかった保護者の方は、是非ともこの機会にご参加いただきたく重ねてご案内申し上げます。 敬 具

平成22年9月吉日

福井工業大学 学長 城野 政弘

福井工業大学後援会 会長 高村 文能

**当日は大学祭の1日目です。本学学生の活気溢れる姿をご覧ください。**

**10/9**   
[12:00~16:30]

受付時間は12:00~13:00です。  
必ずこの時間内に受付をお済ませ下さい。

12:00~13:00

受付 見学会、懇談会の順番受付

昼食 学園レストランにて(当日食事券をお渡しいたします)

13:00~16:30

見学会 学園施設、大学施設・装置設備等のご見学

懇談会 学業、就職、学生生活、大学院進学、カウンセリング等に関するご相談

参加予定及び個人面談をご希望の方は、準備の都合等がありますので、**10月1日(金)まで**に右記にご連絡くださいますようお願いいたします。

【お申込み・連絡先】

**福井工業大学 庶務課**

TEL.0776-29-7864 FAX.0776-29-7891

E-mail syomu-u@fukui-ut.ac.jp

特集

# 保護者のための 就職活動セミナー

厳しい就職環境の中で保護者として、どのように対応すべきなのか。

平成二十二年五月二十九日 福井工業大学後援会主催セミナー  
講師／株式会社アイバック 営業企画部マネジャー 安田昌功様  
演題／「保護者のための就職活動セミナー」 から抜粋

## 1 厳しさを認識させる

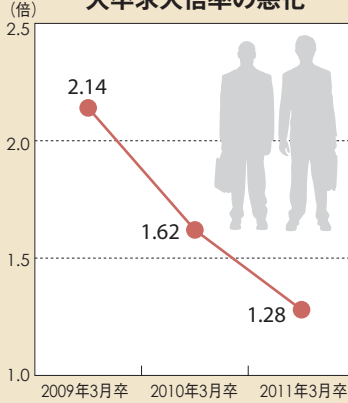
今までの人生は、親という護送船に守られ、全ての事柄は親が考え、親が企画し、親が演出し、本人は何も考える必要はなかった。

でも、これからは全ての事柄は、自分で考え、自分で企画し、自分で演出し、自分で演ずる人生に変えなければなりません。

就職活動はその最初の舞台です。ここで、自立しなければ、何事も始まらない。「自分の人生は、自分で切り開いてゆかねばならない。」ということを確認させる良い機会です。

保護者の皆様は、その点を十分ご理解の上で、ご子息・ご息女をご指導いただきたいと思えます。

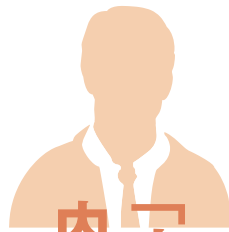
大卒求人倍率の悪化



# 2 企業からのシグナルを大切に…

## 企業アンケートから

### 企業採用担当者が見た最近の学生



「良い印象」を持った学生は  
内定獲得しやすい。

#### まじめで積極的

「非常にまじめで、資格の取得も多く、就職に対しての考え方も良い。」  
「話を聴く姿勢が以前から見て真剣。」  
「昨年に比べて、積極的に質問をします。」  
「元氣ハツラツで、説明を聞き入る目が真剣でした。」  
「会社説明会や、選考会後のお礼メールがたくさんありました。」

#### 質的な向上がうかがえる

「自身の意思が明確な学生が多かった。」  
「去年より質の向上が見られる。」  
「文系の女子学生の中に人間的に素晴らしい学生が多かったと感じている。」



「悪い印象」を持った学生は  
内定獲得しにくい。

#### 質の二極化(意欲)

「積極的な学生とそうでない学生の差が大きかった。」  
「意欲がある方とそうでない方が明らか

しい学生が多かったと感じている。」  
「第一印象では、パツとしない学生が多いが、話し込めばしっかりとしている学生が多いように思う。」

に感じられる。」

「就職氷河期への突入と言われているのに、学生達からは、そのような危機感がうかがわれない。」

「氷河期とも言われ、一生懸命で、積極的な学生が多かったが、やはり優秀学生との二極化が進み、内定を多くもらえる学生と、そうでない学生がはっきりしている。」

「良い学生がいると感じる一方、セミナーや選考会に申込をしておきながら無断でキャンセルする学生もいる。学生の質も二極化が現れていると感じる。」

#### 礼儀、マナーの欠如

「一般的な常識・マナーをもっと身に付けたほうが良いと思う方が何人かいました。」  
「連絡メールなどで絵文字を入れるなど、一般常識に欠ける学生もいた。総じて、

危機感が足りないように思えた。」

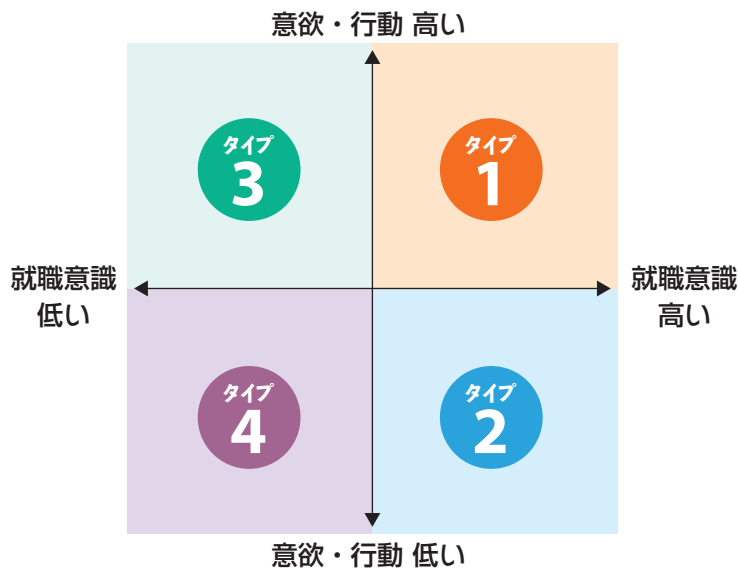
「会社訪問・採用試験を欠席する時には必ず連絡をしてほしい。」

「企業に対し、もっと真面目に接して欲しい。セミナーや試験申込についてのいい加減なエントリーやドタキャン等非常に迷惑である。」

#### 積極性、意欲の低下

「全体を通して覇気がない学生が多い。必死さがあまり感じられない。」  
「その学生によって全く違うので何とも言えないが、もうちょっと全体的に元気があっていいのでは？」  
「人物的印象が良い学生が多かったが、志望動機や、熱意、やる気という部分が弱い学生が多かった。」  
「学生との接触段階では、昨シーズンと比較していまひとつ「迫力」や「やる気」を感じない人が多かったように思う。」  
「就職先企業の研究、絞込み、志望動機といった点でもろく、アピールする力、訴える力が弱い感じがした。」  
「働くことへの意識が薄い(キャリアアアップをイメージできていない)」

# 3 学生のタイプに応じたアドバイスを



## 就職活動学生の タイプ

タイプ  
1

意欲・行動高かつ  
就職意識高

1. 具体的な情報提供
2. 家族との会話
3. 選考不合格のフォロー  
自信を無くさないように

アドバイス

慢心させないように

タイプ  
2

意欲・行動低かつ  
就職意識高

1. 行動を促す  
(1部の大手への受験に固まる)
2. 自己分析・適性発見サポート
3. 選考不合格のフォロー

アドバイス

行動=内定と意識する。  
自信を無くさないように

タイプ  
3

意欲・行動高かつ  
就職意識低

1. 自己分析、仕事・企業研究の  
サポート  
1部の大手に受験希望が固まる、  
広げすぎる
2. 選考不合格のフォロー
3. 足元を固めた就職活動へ  
アドバイス

アドバイス

効率の悪い活動を考え直すように。  
ミスマッチ受験に対しての  
自信を無くさないように。

タイプ  
4

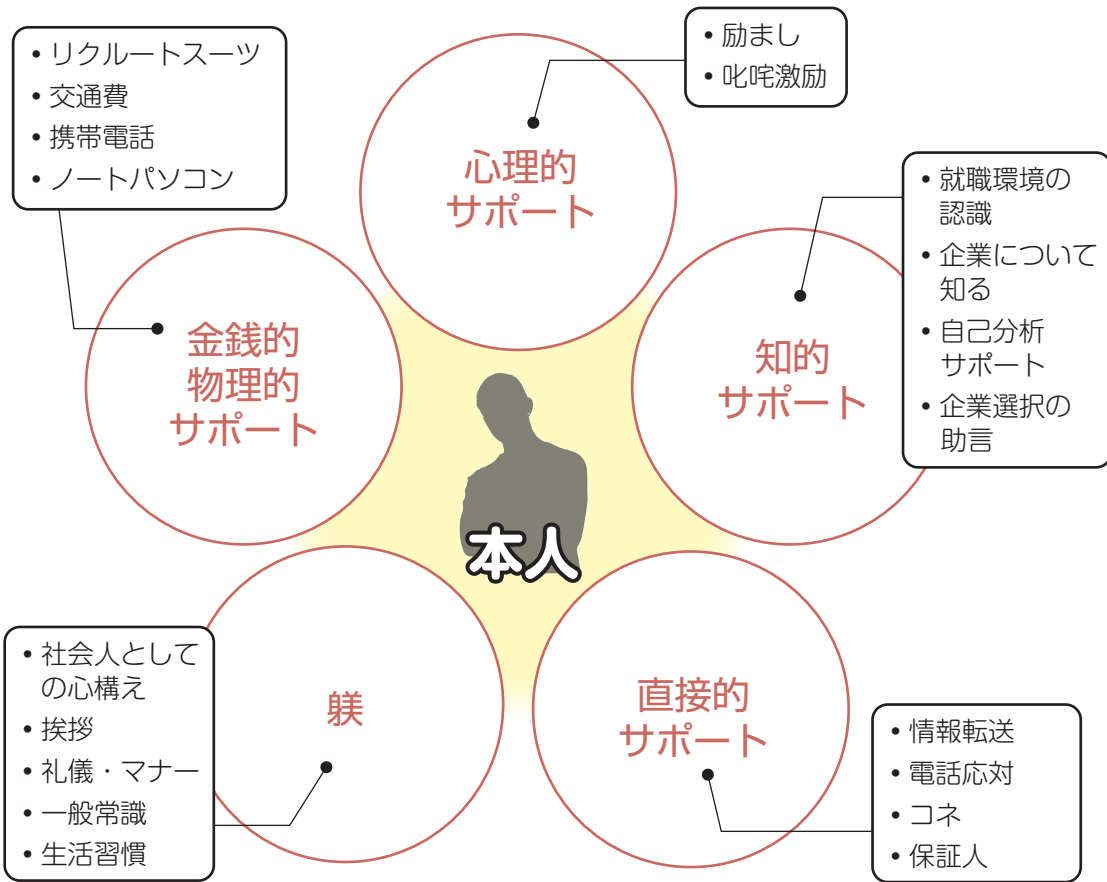
意欲・行動低かつ  
就職意識低

1. 自信と意欲の回復サポート
2. 就職についての考え方を話  
し合う
3. 自身の生活は自分で成り立  
たせる(自分の生活費は自  
分で稼ぐ)

アドバイス

仕事に対する考え方を明確に。  
就職活動を頑張るように励ます。

# 4 親【保護者】としてできること



# 5 タイムリーな励ましの言葉を



- 1. 就職活動は落ちるのが当たり前**  
縁のアル会社を探す。そこでしっかりと働く姿勢を示せ  
【人生をささげる会社だから】
- 2. 中途半端な活動はしない**  
【最初から熱意と誠意を持って】
- 3. 就職活動は人生の基礎作り**  
【基礎工事は時間をかけて、念入りに】
- 4. 親子の話し合いが大事**  
【みんなで応援しているよ】
- 5. 大手企業だけでなく、地元・中小企業にだって優秀な技術を持った、多くの優良企業がある。**  
【大企業の一歯車になるか、中小企業の星となるか】
- 6. 昔とは人生観が違う**  
【現代の若者の視点は、自分の力を発揮できること、仕事を通して社会貢献になること】

# 工学部ならではの、ビジネスの現場で活躍できる 高度なスキルを身につける文理融合型の学科、 産業ビジネス学科の詳細な内容をお知らせいたします。

## 学科設立の目的

高い開発能力と生産技術による「ものづくり」の伝統は、近年急激な経済発展によって後発国にシェアを奪われつつあります。どんなに優れた製品でも利益が確保できなければ経済発展につながりません。そのため、優れた技術や製品をビジネスで活かすことができる能力を身に付けた人材が求められています。この社会ニーズを背景に誕生したのが、「産業ビジネス学科」です。

## 学科の内容

産業ビジネス学科には二つのコースがあり、一つは「地域共生ビジネス工学コース」もう一つは「スポーツビジネス工学コース」です。新学科の定員は五十名で、講義・演習に

は十名の経験豊富な専任教員と数名の兼任教員が携わります。

「産業ビジネス学科」では工学部にありながら、企業実務に必要な知識や技術を見につけ、地域社会に実務面で貢献できる人材の育成を目的としています。

一年次には主に工学部に共通の教養科目や工学基礎科目を学び、二年次からは二つのコースに分かれてそれぞれ専門分野の科目を学ぶこととなります。

専門分野には、広い分野に亘る多彩な授業科目が用意されており、学生が自分のキャリア設計に基づいた履修プランを選ぶことが出来るようにしています。



産業ビジネス学科の拠点となる大学6号館全景

卒業後は「学士(工学)」の称号が与えられ、さらに教職の所定単位を履修した学生には高校教諭一種「工業」の資格が与えられる予定です。

## 文理融合型の新学科スタート

# が誕生いたします!!

# New department

## 2 コースの概要

### 1 地域共生ビジネス工学コース

多彩な社会知識を備えビジネスリーダーとして地域産業に貢献することを志す人材を育成します。

FUTは地域ビジネスを重視する大学として「地域共生学」をはじめ、これまで様々な取組を行ってきた。地域共生ビジネスコースは、地域産業に貢献できる人材を育てるための学び舎です。

工学の概要を学ぶ科目に加え、地域活性、起業、地域生涯学習、キャリアデザインなど、工学的素養とビジネス能力を合わせて取得するためのカリキュラムを編成しています。



### 2 スポーツビジネス工学コース

スポーツ産業の中核を担うビジネスパーソンならびにビジネス分野で活躍できる人材を育成します。

スポーツマインドを大切にし、社会に貢献することができると人材を育てるスポーツビジネス工学コースは、将来のスポーツ関連ビジネスへの道を志す学生にとって理想的な環境が整っています。

地域における市民健康スポーツ企画者や自治体のスポーツ施設管理者、イベント企画者など、スポーツを通しての地域貢献と共に、スポーツビジネスの場で求められる健康、忍耐力、リーダーシップなどの優れた能力を育むカリキュラムを用意しています。



## 卒業後に目指す職業

- 地域ビジネスコンサルタント
- カスタマーエンジニア
- スポーツビジネス関連企業 生産管理技術者
- 地域NGO・NPO
- 自治体スポーツ施設管理者
- 地方公務員
- イベント企画者
- 市民健康スポーツプランナー
- 上級秘書

## 主な取得目標資格

- 高等学校教諭一種免許状（工業）
- 情報処理技術者
- ファイナンシャルプランナー
- 秘書検定
- 医療事務
- 販売士

2011年4月、地域社会が望む即戦力を養成

# 産業ビジネス学科

# 施設紹介



## CALL教室



文部科学省大学教育推進事業（教育GP）に福井工業大学提案の「入学初年次から学ぶ工学英語」プログラムが採択されたことに伴い、その推進母体として工学英語教育センターが組織され、FUTタワー5階にCALL教室が整備されました。

CALLとは「Computer Assisted Language Learning」の略で、コンピュータ支援言語学習ということになります。

今回整備したCALL教室は、教員一人と学生24名が収容できる大きさであり、本学の重要な教育方針である少人数教育に対応したものとなっています。

また、コンピュータの機能をフルに活用し、教員と学生、学生間などでの英会話学習や、音、映像、動画など臨場感あふれる教材を使った学習が可能となります。

## 学校法人金井学園 歴代学校記念碑建立



本学の母体である金井学園は平成21年度に創立60周年を迎え、その記念事業の一環として、「金井学園歴代学校記念碑」を、福井工業大学キャンパス内の「建学の森」に建立しました。

記念碑には、発展的目的で校名を改称したり、学園の将来発展のためにやむなく閉校・閉学した「北陸電気学校」「北陸電気専門学校」「福井実業高等学校」「福井短期大学」「福井女子短期大学」「フクイモダンデザイン専修学校」「福井産業デザイン専修学校」「福井工業大学附属マルチメディア・デザイン・カレッジ」「福井工業大学別科」の九つの学校名と歴史が刻まれています。

## 福井工業大学カールマイヤーグラウンド 竣工式



去る9月5日、金井学園創立60周年記念事業として工事が進められてきた福井工業大学カールマイヤーグラウンドが完成し、竣工式が行われました。

福井工業大学カールマイヤーグラウンドは、敷地面積は東京ドームの2.5倍で、ナイター設備のある野球場をはじめ、サッカー場、ラグビーやアメリカンフットボールが可能な多目的グラウンド、テニスコートが整備され、部室や更衣室、シャワー室のある管理棟も併設されています。

竣工式には、広大な土地をご寄付いただいた小野光太郎日本マイヤー社主が出席されました。

その後、竣工を記念して城野学長の始球式について少年野球教室や少年サッカー教室等のイベントが行われました。



# 福井工業大学 奨学金制度

## 給費奨学金

### ■特待生奨学金

#### 授業料50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.8以上  
大学院 前学期までの成績GPA評価3.8以上  
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

### ■準特待生奨学金

#### 授業料20%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：工学部 成績 GPA 評価3.5以上  
大学院 前学期までの成績GPA評価3.5以上  
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績
- 推薦期間：前期・後期（年2回半期ごと）

### ■育英奨学金

#### 学納金50%減免

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生  
工学部 前学期までの成績 GPA 評価3.0以上  
大学院 前学期までの成績 GPA 評価3.0以上  
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績

### ■学生生活奨学金

#### 月3万円支給

- 対象：工学部2年次以上、大学院全学年
- 条件：経済的理由で修学に困難がある学生  
工学部 前学期までの成績 GPA 評価2.8以上  
大学院 前学期までの成績 GPA 評価2.8以上  
ただし、修士課程1年生前期は工学部の成績、博士後期課程は修士課程の成績

### ■スポーツ特待生奨学金

全国大会において、優秀な成績を修めた者は、授業料の全額または一部を減免するものです。

- 対象：入学予定者及び工学部、大学院全学年

### ■災害特別奨学金

在学生および本学に入学予定の者で、自然災害等により人的または物的被害を受けた者は、状況により学納金、入学金、入学検定料の全額または一部を減免もしくは災害援助金を支給するものです。

- 対象：入学予定者及び工学部、大学院全学年

### ■兄弟学費減免奨学金

#### 学納金50%減免

- 対象：本学に兄弟（姉妹を含む）で在籍している場合、最年少にあたる学生で申請をした者

### ■特別奨励金

困難な資格に挑戦し取得した場合や、指定されたスポーツ大会に入賞した場合に奨励金を支給するものです。

### ■特別選抜奨励金

本学が指定する入学区分で優秀な成績を修めた入学予定者の中から上位者を選抜し、授業料の全額または学納金の半額を減免するものです。

- 対象：前期一般入試又は前期センター試験利用入試で合格した者

### ■資格取得者特別奨学金

本学が指定する入学区分での入学者で、入学前年度末までに、本学指定の資格を取得していることを証明できる者に、入学金相当額を還付するものです。

- 対象：一般推薦入試又は指定校推薦入試で合格した者

## 貸与奨学金

### ■学費貸与奨学金

工学部、大学院の最終学年のみを対象に、学費相当額を貸与するものです。返済は卒業後10年以内にするものです。

※その他、学外奨学金制度（日本学生支援機構奨学金制度、各自治体奨学金制度など）もあります。奨学金制度の詳細は、福井工業大学学務課（0776-29-7867）までお問い合わせください。

### ●選考方法

AO入試〔専願制〕	プレゼンテーションを含む面接、調査書
女子学生特別推薦入試〔専願制〕	面接、全体の評定平均値3.5以上
スポーツ・吹奏楽推薦入試〔専願制〕	面接、クラブ実績、調査書
専門学校・総合学科推薦入試〔併願可〕	面接、全体の評定平均値3.0以上
ポートフォリオ推薦入試〔併願可〕 デザイン学科対象	プレゼンテーションを含む面接、調査書、ポートフォリオ【学校生活や自主的な活動により製作した美術・デザイン作品（デッサン、デザイン画、図面、作品の写真など）やデザインに関わる学習の成果を一つの作品集としてファイルし、活動の成果を表現したもの】
一般推薦入試〔併願可〕（自己推薦）	工学適性検査（数学・英語）、面接、調査書
一般入試〔併願可〕	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ・数学B、物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、英語Ⅰ・英語Ⅱの6科目から80分で2科目を試験会場で選択（建築学科、経営情報学科、産業ビジネス学科は国語総合を追加した7科目から2科目選択／デザイン学科はデッサン、国語総合を追加した8科目から2科目選択）
センター試験利用入試〔併願可〕	受験指定科目12科目（建築学科・デザイン学科・経営情報学科・産業ビジネス学科は12科目に国語、政治・経済の2科目を追加した14科目）から受験した科目の最高得点科目を200点満点、2番目の高得点科目を100点満点とした合計点（300点満点）

### ●入学試験会場一覧

試験区分		AO	スポーツ・吹奏楽推薦前期	スポーツ・吹奏楽推薦後期	ポートフォリオ推薦	女子学生特別推薦	専門学校・総合学科推薦	一般推薦前期	一般推薦後期	一般前期	一般中期	一般後期
福井	本学	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	敦賀					●	●	●		●		
北陸地区	金沢					●	●	●	●	●	●	●
	七尾					●	●	●		●		
	富山					●	●	●	●	●	●	●
	上越					●	●	●	●	●	●	●
新潟	新潟					●	●	●	●	●	●	●
	東京									●		
関東	名古屋					●	●	●	●	●	●	●
	松本					●	●	●		●		
	津									●		
	静岡					●	●	●		●		
	浜松									●		
中部地区	和歌山					●	●	●		●		
	彦根					●	●	●		●		
	福知山					●	●	●		●		
	大阪					●	●	●	●	●	●	●
	姫路					●	●	●		●		
関西地区	広島					●	●	●		●		
	徳島					●	●	●		●		
山陰・四国												
会場数		1	1	1	1	17	17	17	7	20	7	7

### ●特別選抜奨学金

一般入試前期およびセンター試験利用入試前期の入試成績上位者より特別選抜奨学金第1種と第2種の奨学生を選考します。

	内 容	対 象 入 試	選 考 方 法	採用人数
第1種	入学金全額免除 授業料全額免除（原則4年間） ※ただし、毎年度末に学業成績による継続審査あり。	一般入試前期	入学試験300満点中230点以上の入試成績上位者より選考	3名を限度
		センター試験利用入試前期	入学試験300満点中200点以上の入試成績上位者より選考	3名を限度
第2種	入学金全額免除 学納金半額減免（原則4年間） ※ただし、毎年度末に学業成績による継続審査あり。	一般入試前期	入学試験300満点中230点以上の入試成績上位者より第1種採用者を除き選考	15名を限度
		センター試験利用入試前期	入学試験300満点中200点以上の入試成績上位者より第1種採用者を除き選考	15名を限度

### ●資格取得者特別奨学金

一般推薦入試合格者のうち、本学が定める資格を平成23年3月末日までに取得した者に、入学後、平成23年4月末日までに申請することにより入学金相当額を還付します。

# 2011年度 工学部入試概要

## ●入試日程

試験区分		出願期間(締切日消印有効)	試験日	合格発表日	
A O 推 薦	AO	エントリー1期	7月1日(木)～7月12日(月)	面談日7月17日(土)・18日(日)	—
		エントリー2期	7月20日(火)～7月26日(月)	面談日7月31日(土)・8月1日(日)	—
		エントリー3期	8月25日(水)～9月6日(月)	面談日9月12日(日)	—
			9月13日(月)～9月17日(金)	10月2日(土)	10月8日(金)
	スポーツ・吹奏楽推薦前期	10月1日(金)～10月15日(金)	10月22日(金)	10月29日(金)	
	スポーツ・吹奏楽推薦後期	11月15日(月)～11月26日(金)	12月5日(日)	12月10日(金)	
	女子学生特別推薦	10月1日(金)～10月22日(金)	10月31日(日)	11月12日(金)	
	専門学校・総合学科推薦		10月30日(土)		
	ポートフォリオ推薦		10月31日(日)		
	一般推薦前期①②日程		①日程10月30日(土) ②日程10月31日(日)		
一般推薦後期	11月15日(月)～11月26日(金)	12月5日(日)	12月10日(金)		
一 般 ・ セ ン タ ー 試 験 利 用	一般前期①②日程	1月7日(金)～1月24日(月)	①日程1月29日(土) ②日程1月30日(日)	2月12日(土)	
	一般中期	1月31日(月)～2月21日(月)	2月26日(土)	3月4日(金)	
	一般後期	2月22日(火)～3月7日(月)	3月12日(土)	3月18日(金)	
	センター試験利用前期	1月7日(金)～1月31日(月)	本学独自の個別試験は課しません。	2月12日(土)	
	センター試験利用中期	2月1日(火)～2月21日(月)		3月4日(金)	
	センター試験利用後期	2月22日(火)～3月19日(土) ※持参は3/22(火)午前11時まで受付		3月25日(金)	
編 入 学	編入学1期	8月30日(月)～9月10日(金)	9月16日(木)	9月24日(金)	
	編入学2期	1月11日(火)～1月24日(月)	2月3日(木)	2月12日(土)	
基 礎	社会人	11月15日(月)～11月26日(金)	12月5日(日)	12月10日(金)	

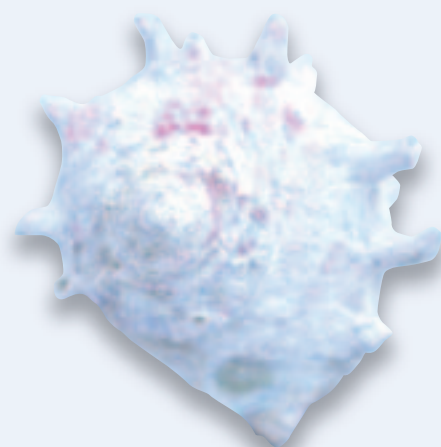
## ●募集定員

学 科	募集定員	コ ー ス
電 気 電 子 情 報 工 学 科	90	電気エネルギーシステム、電子材料・デバイス、コンピュータ情報システム・宇宙情報 [コース選択2年次]
機 械 工 学 科	100	機械システム、自動車システム、ロボット開発 [コース選択2年次]
土 木 環 境 工 学 科	40	社会基盤、都市デザイン、環境・防災 [コース選択3年次]
建 築 学 科	60	建築、建築設計、伝統木造建築 [コース選択3年次]
デ ザ イ ン 学 科	55	住環境デザイン、プロダクトデザイン、メディアデザイン [コース選択2年次]
経 営 情 報 学 科	55	経営システム、情報システム [コース選択2年次]
産 業 ビ ジ ネ ス 学 科	50	地域共生ビジネス工学、スポーツビジネス工学 [コース選択2年次]
環 境 生 命 化 学 科	40	物質化学、生命化学 [コース選択2年次]
原 子 力 技 術 応 用 工 学 科	20	

# すべてを学生のために

最先端の設備を備え、最先端工学を学ぶステージ。

それぞれの能力・適性・興味に応じて  
一人ひとりの人生の可能性を限りなく拡げます。



**福井工業大学**

Fukui University of Technology